

大学番号：国074

注3

[平成26年度設置]

計画の区分：学府の専攻の設置

注1

事前伺い

九州工業大学大学院 工学府 工学専攻（博士後期課程）

注2

【意見伺い】設置に係る設置計画履行状況報告書

国立大学法人 九州工業大学
平成27年5月1日現在

作成担当者

担当部局（課）名

職名・氏名 専門職員・吉岡雅之

電話番号 093-884-3654

（夜間） 093-884-3654

F A X 093-884-3015

e-mail sou-senryaku@jimu.kyutech.ac.jp

(注) 1 「計画の区分」は設置時の基本計画書「計画の区分」と同様に記載してください。

2 大学院の場合は、表題を「 大学大学院 ……」と記入してください。

設置時から対象学部等の名称変更があった場合には、表題には設置時の旧名称を記載し、その下欄に（ ）書きにて、現在の名称を記載してください。

例) 大学 学部

(学部(平成 年度より変更))

表題は「計画の区分」に従い、記入してください。

例)

・学部の設置の場合：「 大学 学部」

・学部の学科の設置の場合：「 大学 学部 学科」

・大学院の研究科の設置の場合：「 大学大学院 研究科」

・通信教育課程の開設の場合：「 大学 学部 学科(通信教育課程)」

「留意事項実施状況報告書」の場合は、表題を修正してください。

3 大学番号の欄については、平成27年3月30日付事務連絡「大学等の設置に係る設置計画履行状況報告書の提出について(依頼)」の別紙に記載のある大学番号を記載してください。

目次

工学府

< 工学専攻（博士後期課程） >	ページ
1．調査対象大学等の概要等	1
2．授業科目の概要	5
3．施設・設備の整備状況、経費	16
4．既設大学等の状況	17
5．教員組織の状況	19
6．留意事項等に対する履行状況等	21
7．その他全般的事項	22

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設置者

国立大学法人 九州工業大学

(2) 大学名

九州工業大学

(3) 大学の位置

〒804-8550
福岡県北九州市戸畑区仙水町1番1号

- (注) ・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を()書きで記入してください。
・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

(4) 管理運営組織

職名	設置時	変更状況	備考
学長	(フリガナ) 氏名 (現職就任年月)	(フリガナ) 氏名 (現職就任年月)	
理事			
学部長			
学科長等			

- (注) ・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を()書きで記入してください。
(例) 平成25年度に報告済の内容 (25)
平成27年度に報告する内容 (27)
・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載(昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正)するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。
・**「事前伺い」により設置された学部等については、本項目を記載する必要はありません。**

(5) 調査対象研究科等の名称，定員，入学者の状況等

- (注)・ 当該調査対象の学部の学科または研究科の専攻等，定員を定めている組織ごとに記入してください。
 (入試区分ごとではありません)。
 ・ 様式は，平成25年度開設の博士後期課程の場合(平成27年度までの3年間)ですが，開設年度・
 修業年限に合わせて作成してください。(修業年限が2年以下の場合には欄を削除し，4年以上の場合
 には，欄を設けてください。)

(5) - 調査対象研究科等の名称，定員

調査対象研究科等 の名称(学位)	設置時の計画			備 考
	修業年限	入学定員	収容定員	
工学府 工学専攻 (博士後期課程) 博士(工学)	3年	17人	51人	基礎となる学部等 工学部

- (注)・ 「備考」に基礎となる学部等の名称を記入してください。
 ・ 定員を変更した場合は，「備考」に変更前の人数，変更年月及び報告年度を()書きで記入してください。
 ・ 学生募集停止を予定している場合は，「備考」にその旨記載してください。

(5) - 調査対象研究科等の入学者の状況

区分	平成26年度		平成27年度		平成28年度		平均入学定員 超過率	開設年度から 提出年度まで の平均入学定 員超過率	備 考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期			
A 入学定員	17 (-) [-]	17 (-) [-]	17 (-) [-]				0.88 倍	倍	
志願者数	11 (3) [6]	13 (2) [8]	9 (6) [-]						
受験者数	10 (3) [5]	13 (2) [8]	9 (6) [-]						
合格者数	10 (3) [5]	12 (2) [7]	9 (6) [-]						
B 入学者数	9 (3) [5]	12 (2) [7]	9 (6) [-]						
入学定員超過率 B / A	1.23		0.52						

- (注)・ 数字は，平成27年5月1日現在の数字を記入してください。
 ・ ()内には，社会人の状況について内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 ・ 「社会人」については，設置計画書において貴学が定める社会人の定義に従って記入してください。
 ・ []内には，留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 ・ 留学生については，「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により，我が国の大学(大学院を含む)，短期大学，高等専門学校，専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 ・ 短期交換留学生など，定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は，春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は，その他の学期欄は「-」を記入してください。また，その他の学期に入学定員を設けている場合は，備考欄にその人数を記入してください。
 ・ 「入学定員超過率」については，各年度の春季入学とその他を合計した入学定員，入学者数で算出してください。なお，計算の際は小数点以下第3位を切り捨て，小数点以下第2位まで記入してください。
 ・ 「平均入学定員超過率」には，開設年度から提出年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。なお，計算の際は「入学定員超過率」と同様にしてください。
 ・ 「開設年度から提出年度までの平均入学定員超過率」は，完成年度を越えて報告書を提出する大学(「改善意見等対応状況報告書」を提出する大学)のみ記入してください。「設置計画履行状況等報告書」の場合は「-」を記入してください。

(5) - 調査対象研究科等の在学者の状況

報告年度 学 年	平成26年度		平成27年度		平成28年度		備 考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
1年次	[5] (-) 9	[] ()	[-] (-) 9	[7] (-) 12	[]	[]	
2年次	/		[5] (-) 9	[] ()	[]	[]	
3年次			/		[]	[]	[]
計	[5] (-) 9	[]			[12] (-) 30	[]	[]

- (注)・ 数字は、平成27年5月1日現在の数字を記入してください。
- ・ []内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 - ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 - ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学の実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 - ・ 「計」については、**各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数**を記入してください。
 - ・ ()内には、留年者の状況について、内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。

(5) - 調査対象学部等の退学者等の状況

区分 対象年度	入学者数(b)	退学者数(a)	退学者数(内訳)			主な退学理由	入学者数に 対する退学者数 の割合 (a/b)
			退学した年度	退学者数	退学者数の うち留学生数		
平成26年度 入学者	21 人	0 人	平成26年度	0 人	0 人		0 %
			平成27年度	0 人	0 人		
			平成28年度	人	人		
平成27年度 入学者	9 人	0 人	平成27年度	0 人	0 人		0 %
			平成28年度	人	人		
合 計	30 人	0 人					0 %

(注)・数字は、平成27年5月1日現在の数字を記入してください。

- ・各年度の入学者数については、該当年度当初に入学した人数を記入してください。(途中で退学者がいた場合でも、その退学者数を減らす必要はありません。)
- ・各年度の退学者数については、退学年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。
- ・留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記入してください。
- ・短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
- ・「入学者数に対する退学者数の割合」は、[当該対象年度の入学者のうち、平成27年5月1日現在までに退学した学生数の合計]を、[当該対象年度の入学者数]で除した割合(%)を記入してください。その際、小数点以下第2位を四捨五入し、小数点以下第1位までを記入してください。
- ・「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下(人)」というように、その人数も含めて記入してください。
(記入項目例)・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学
・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

2 授業科目の概要

<工学府 工学専攻(博士後期課程)>

(1) 授業科目表

科目区分	授業科目の名称	配当 年次	単位数			専任教員等の配置					備 考		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
融 合 科 目	工学融合科目	1・2・3通		1		1						兼 1 オムニバス	
	工学融合科目	1・2・3通		1		1						兼 1 オムニバス	
	工学融合科目	1・2・3通		1		1						兼 1 オムニバス	
	工学融合科目	1・2・3通		1		1						兼 1 オムニバス	
	工学融合科目	1・2・3通		1		1						兼 1 オムニバス	
	工学融合科目	1・2・3通		1		1						兼 1 オムニバス	
	工学融合科目	1・2・3通		1		1						兼 1 オムニバス	
共 通 科 目	弾性力学特論	1・2・3前		2		1							
	伝熱学特論	1・2・3前		2		1							
	生産加工学特論	1・2・3前		2		1							
	計測工学特論	1・2・3前		2			1						
	数値流体力学特論	1・2・3前		2		1	4					教員異動のため、変更(26)	
	人間・ロボット工学特論	4・2・3前		2		4						教員退職のため、廃止(27)	
	電機システム制御特論	1・2・3前		2		1							
		1・2・3前											課程見直しのため、変更(27)
	知能システム学特論	4・2・3後		2		1							
	知的システム構成特論	1・2・3前		2		1							
													課程見直しのため、廃止(27)
	画像計測特論	4・2・3前		2		4					兼 1	教員退職のため、変更(26)	
		1・2・3後											課程見直しのため、変更(27)
	確率システム制御特論	4・2・3前		2			1						課程見直しのため、追加(26)
	国土デザインと景観工学	1・2・3後		2		1							
	道路交通環境	1・2・3後		2		1							
	水工学特論	1・2・3前		2			1						
							2						教員異動のため、変更(27)
	地盤工学特論	1・2・3前		2		4	4						共同
	構造解析学特論	1・2・3前		2		1							
	建設材料施工学特論	4・2・3前		2			4						課程見直しのため、廃止(27)
	セメントの材料化学	1・2・3前		1			1						課程見直しのため、追加(27)
	建設施工学	1・2・3前		1			1						課程見直しのため、追加(27)
							2						課程見直しのため、教員変更(27)
	建築学特論	1・2・3前		2		4	2				兼 4	課程見直しのため、教員追加(26)	
	半導体デバイス基礎特論	4・2・3前		2			4						教員異動のため、廃止(27)
	電工学基礎特論	1・2・3前		2		1							
	センシング基礎特論	1・2・3前		2		1							
	システム基礎特論	1・2・3後		2		4					兼 1	教員退職のため、変更(26)	
	電力機器基礎特論	1・2・3後		2		1							
	電子物性基礎特論	1・2・3前		2			1						
	先端通信・ネットワーク特論(偶)	1・2・3後		2		4	2				兼 1	仏バ・偶数年度開講	
					3	5						課程見直しのため、変更(26)	
先端エレクトロニクス特論(奇)	1・2・3後		2		6	4						仏バ・奇数年度開講	
						1						教員異動のため、変更(27)	
先端半導体デバイス特論(奇)	1・2・3後		2		3	2						仏バ・奇数年度開講	
						4						課程見直しのため、変更(26)	
先端電気エネルギー特論(偶)	1・2・3後		2		3	3						仏バ・偶数年度開講	
有機化学概論	1・2・3前		2		1	1							
化学工学概論	4・2・3前		2			2						課程見直しのため、廃止(27)	
化学工学概論	1・2・3前		1			2						課程見直しのため、追加(27)	
化学工学概論	1・2・3前		1			2						課程見直しのため、追加(27)	
無機化学概論	4・2・3前		2			4						課程見直しのため、廃止(27)	
無機化学概論	1・2・3後		1			1						課程見直しのため、追加(27)	
無機化学概論	1・2・3後		1			1						課程見直しのため、追加(27)	
						2						課程見直しのため、変更(26)	
物理化学概論	4・2・3前		2			4						課程見直しのため、廃止(27)	
物理化学概論	1・2・3前		1			2						課程見直しのため、追加(27)	
物理化学概論	1・2・3前		1			2						課程見直しのため、追加(27)	
表面改質工学特論	1・2・3前		2			1						課程見直しのため、専門科目	

極微構造解析学特論	1・2・3後	2	1				から科目区分変更(26) 課程見直しのため、専門科目 から科目区分変更(26)
	1・2・3前						課程見直しのため、変更(27)
構造相転移学特論	1・2・3後	2	1				課程見直しのため、追加(26)
環境材料強度学特論	1・2・3前	2	1				課程見直しのため、専門科目から 科目区分変更、名称変更(26)
金属間化合物特論							
材料相変態特論	1・2・3前	2					兼 4 奇数年度開講
材料反応速度特論	1・2・3後	2	4				課程見直しのため 廃止(26) 課程見直しのため、専門科目 へ科目区分変更(26)
成型用マテリアル特論	1・2・3後	2	4				課程見直しのため、専門科目 へ科目区分変更(26)
実践コミュニケーション英語	1・2・3後	2					兼 4 課程見直しのため、廃止(27)
実践コミュニケーション英語	1・2・3後	1					兼 1 課程見直しのため、追加(27)
実践コミュニケーション英語	1・2・3後	1					兼 1 課程見直しのため、追加(27)
先端光半導体特論	1・2・3前	2	1				
メカトロニクス特論	1・2・3前	2	4				課程見直しのため、廃止(27)
メカトロニクス特論	1・2・3前	1	1				課程見直しのため、追加(27)
メカトロニクス特論	1・2・3前	1	1				課程見直しのため、追加(27)
MEMS工学特論	1・2・3前	2	1				
基礎工学(基礎力学)	1・2・3後	2	4				課程見直しのため、廃止(27)
基礎工学(基礎力学)	1・2・3後	1	1				課程見直しのため、追加(27)
基礎工学(基礎力学)	1・2・3後	1	1				課程見直しのため、追加(27)
基礎工学(LSI技術入門)	1・2・3後	2	4				課程見直しのため、廃止(27)
基礎工学(LSI技術入門)	1・2・3後	1	1				課程見直しのため、追加(27)
基礎工学(LSI技術入門)	1・2・3後	1	1				課程見直しのため、追加(27)
計画数学特論	1・2・3前	2	4				課程見直しのため、廃止(27)
計画数学特論	1・2・3前	1	1				課程見直しのため、追加(27)
計画数学特論	1・2・3前	1	1				課程見直しのため、追加(27)
プロジェクト指向プログラミング	1・2・3前	2	1				
スペースダイナミクス特論	1・2・3後	2	1				
衛星工学入門	1・2・3後	2	1				
衛星電力システム特論	1・2・3後	2	4				兼 5 オムニバス 課程見直しのため廃止(27)
衛星電力システム特論	1・2・3後	1	1				兼 5 オムニバス 課程見直しのため追加(27)
衛星電力システム特論	1・2・3後	1	1				兼 5 オムニバス 課程見直しのため追加(27)
宇宙環境試験	1・2・3前	2	1				
材料強度学特論	1・2・3後	2	1				
応用構造解析特論	1・2・3前	2	1				
生産情報処理学特論	1・2・3後	2	1	1			共同
史的文明論と社会論	1・2・3後	2	4				課程見直しのため、廃止(27)
史的文明論と社会論	1・2・3後	1	1				課程見直しのため、追加(27)
史的文明論と社会論	1・2・3後	1	1				課程見直しのため、追加(27)
	1・2・3後						課程見直しのため、変更(27)
制御系構成特論	1・2・3前	2					兼 1
エネルギー変換特論	1・2・3後	2	1				
流動機器設計特論	1・2・3後	2					兼 4 教員異動のため、廃止(27)
応用熱現象学特論	1・2・3後	2	1				
粉体工学特論	1・2・3後	2	1				
宇宙環境技術特論	1・2・3前	2	2	1			兼 2 オムニバス
機能表面工学特論	1・2・3前	2	1				
推進学	1・2・3前	2	1				
航空宇宙の誘導制御学特論	1・2・3前	2	1				オムニバス
高速衝突工学特論	1・2・3後	2	1				
高速気体力学特論	1・2・3後	2	1	4			教員異動のため、変更(26)
ロボット制御特論	1・2・3後	2	1				
視覚情報解析特論	1・2・3前	2	1				
	1・2・3前						課程見直しのため、変更(27)
車両制御特論	1・2・3後	2	1				
				14	4		
技術英語	1・2・3通	1		15	3		教員異動のため、変更(27)
				14	4		
技術英語	1・2・3通	1		15	3		教員異動のため、変更(27)
歯科放射線学概論	1・2・3通	2					兼 1
社会システム特論	1・2・3前	2	1				
バリアフリー交通論	1・2・3後	2	1				
環境保全と生態工学	1・2・3後	2	1				
河川工学特論	1・2・3後	2	1				

数値水理学	1・2・3前	2			1			
地盤工学特論	1・2・3後	2			1			
地盤防災工学特論	1・2・3前	2		1				
材料力学特論	4・2・3後	2		4				課程見直しのため、廃止(27)
材料力学特論	1・2・3後	1		1				課程見直しのため、追加(27)
材料力学特論	1・2・3後	1		1				課程見直しのため、追加(27)
構造力学特論	1・2・3後	2		1				
コンクリート工学特論	1・2・3後	2		1				
建築構造特論	1・2・3後	2		1				兼 4 教員異動のため、変更(27)
建築計画特論	1・2・3後	2			1			
建築環境特論	1・2・3前	2			1			
建築デザイン特論	1・2・3後	2		1				
地盤シミュレーション工学	1・2・3前	2						兼 1 偶数年度開講
光伝送特論								課程見直しのため、科目名変更(27)
光波伝送基礎特論	1・2・3後	2		1				
ユビキタス無線特論	1・2・3前	2			1			
電子回路設計特論	1・2・3後	2			1			
生体情報特論	4・2・3前	2						兼 4 課程見直しのため 廃止(26)
半導体デバイス工学特論	1・2・3前	2		1				
集積回路デバイス特論	1・2・3前	2		1				
集積回路プロセス特論	1・2・3後	2		1				
電力系統制御工学特論	1・2・3後	2			1			
	1・2・3前							課程見直しのため、変更(27)
電気材料特論	4・2・3後	2		1				
エネルギー工学特論	1・2・3後	2			1			
高機能電力システム特論	4・2・3後	2		2				兼 4 教員異動のため、廃止(27)
電力制御特論	1・2・3後	2			1			
誘電体工学特論	1・2・3前	2			1			課程見直しのため、追加(26)
環境電磁工学概論	1・2・3前	2		1				
電子システム開発特論	1・2・3前	2		1				
コンピュータ技法特論	4・2・3後	2		4				課程見直しのため、廃止(27)
コンピュータ技法特論	1・2・3後	1		1				課程見直しのため、追加(27)
コンピュータ技法特論	1・2・3後	1		1				課程見直しのため、追加(27)
インターネット工学特論	1・2・3前	2		1				
音響信号処理特論	1・2・3後	2			1			
ソフトコンピュータ特論	1・2・3後	2			1			
	1・2・3後							課程見直しのため、変更(27)
画像信号処理特論	4・2・3前	2			1			課程見直しのため、追加(26)
技術者コミュニケーション論	4・2・3後	2		4				課程見直しのため、廃止(27)
技術者コミュニケーション論	1・2・3後	1		1				課程見直しのため、追加(27)
技術者コミュニケーション論	1・2・3後	1		1				課程見直しのため、追加(27)
精密有機合成化学特論	1・2・3前	2			1			偶数年度開講
有機合成化学特論	1・2・3後	2			1			奇数年度開講
有機金属化学特論	1・2・3後	2			1			偶数年度開講
錯体化学特論	1・2・3前	2			1			奇数年度開講
構造有機化学特論	1・2・3後	2		1				偶数年度開講
機能有機化学特論	4・2・3後	2		4				偶数年度開講 課程見直しのため廃止(27)
機能有機化学特論	1・2・3後	1		1				偶数年度開講 課程見直しのため追加(27)
機能有機化学特論	1・2・3後	1		1				偶数年度開講 課程見直しのため追加(27)
物理有機化学特論	4・2・3後	2		4				奇数年度開講 課程見直しのため廃止(27)
物理有機化学特論	1・2・3後	1		1				奇数年度開講 課程見直しのため追加(27)
物理有機化学特論	1・2・3後	1		1				奇数年度開講 課程見直しのため追加(27)
	未開講							教員退職のため、廃止(27)
高分子化学特論	4・2・3後	2			1			教員退職のため、未開講(26)
	未開講							偶数年度開講
								教員退職のため、廃止(27)
								教員退職のため、未開講(26)
有機光化学特論	4・2・3後	2			1			奇数年度開講
高分子機能化学特論	1・2・3後	1						兼 1 偶数年度開講 課程見直しのため追加(27)
高分子機能化学特論	1・2・3後	1						兼 1 偶数年度開講 課程見直しのため追加(27)
非平衡材料分析学特論	1・2・3前	2			1			兼 1 課程見直しのため、追加(26)
高温界面科学特論	4・2・3前	2						兼 4 課程見直しのため 廃止(26)
工業反応装置特論	4・2・3後	2		2				共同 課程見直しのため廃止(27)
工業反応装置特論	1・2・3後	1		2				共同 課程見直しのため追加(27)
工業反応装置特論	1・2・3後	1		2				共同 課程見直しのため追加(27)
移動現象特論	1・2・3前	2			1			偶数年度開講
								課程見直しのため、廃止(27)
粉体の科学と工学	4・2・3前	2		2				共同・奇数年度開講

	粉体の科学と工学	1・2・3前	1	2				課程見直しのため、追加(27) 共同・奇数年度開講
	粉体の科学と工学	1・2・3前	1	2				課程見直しのため、追加(27) 共同・奇数年度開講
	光触媒機能工学特論	4・2・3後	2	4				課程見直しのため、廃止(27)
	光触媒機能工学特論	1・2・3後	1	1				課程見直しのため、追加(27)
	光触媒機能工学特論	1・2・3後	1	1				課程見直しのため、追加(27)
	機能材料創製特論	4・2・3前	2	4				奇数年度開講 課程見直しのため廃止(27)
	機能材料創製特論	1・2・3前	1	1				奇数年度開講 課程見直しのため追加(27)
	機能材料創製特論	1・2・3前	1	1				奇数年度開講 課程見直しのため追加(27)
	ナノ材料化学特論	4・2・3前	2	4				偶数年度開講 課程見直しのため廃止(27)
	ナノ材料化学特論	1・2・3前	1	1				偶数年度開講 課程見直しのため追加(27)
	ナノ材料化学特論	1・2・3前	1	1				偶数年度開講 課程見直しのため追加(27)
	機能性無機材料特論	4・2・3後	2	4				課程見直しのため、廃止(27)
	機能性無機材料特論	1・2・3後	1	1				課程見直しのため、追加(27)
	機能性無機材料特論	1・2・3後	1	1				課程見直しのため、追加(27)
	精密無機材料合成特論	4・2・3前	2	4				課程見直しのため、廃止(27)
	精密無機材料合成特論	1・2・3前	1	1				課程見直しのため、追加(27)
	精密無機材料合成特論	1・2・3前	1	1				課程見直しのため、追加(27)
	集合体化学特論	1・2・3前	2	1				
	分析化学特論	1・2・3後	2	1				
	センサ化学特論	4・2・3後	2	4				課程見直しのため、廃止(27)
	センサ化学特論	1・2・3後	1	1				偶数年開講 課程見直しのため、追加(27)
	センサ化学特論	1・2・3後	1	1				偶数年開講 課程見直しのため、追加(27)
		1・2・3後						課程見直しのため、変更(27)
	バイオ計測学特論	4・2・3前	2	1				課程見直しのため、追加(26)
	顎顔面外科学概論	1・2・3通	2				兼 1	
	化学感覚受容概論	1・2・3通	2				兼 1	
	歯周病学概論	1・2・3通	2				兼 1	
	先進歯髄疾患治療学概論	1・2・3通	2				兼 1	
		1・2・3前						課程見直しのため、変更(27)
	材料反応速度特論	4・2・3後	2	1				課程見直しのため、共通科目 から科目区分変更(26)
	成型用マテリアル特論	1・2・3後	2	1				課程見直しのため、共通科目 から科目区分変更(26)
	材料プロセス工学特論	4・2・3後	2	4				教員異動のため、廃止(27)
	表面改質工学特論	4・2・3前	2	4				課程見直しのため、共通科目 へ科目区分変更(26)
		1・2・3後						課程見直しのため、変更(27)
	異種材料界面の力学特性評価特論	4・2・3前	2	1				
	結晶成長学特論	1・2・3後	2	1				課程見直しのため 科目名変更(26)
	エネルギー変換材料学特論	1・2・3後	2	1				課程見直しのため、変更(27)
		1・2・3後						
	マテリアル複合工学特論	4・2・3前	2				兼 1	
	材料相変態特論	1・2・3前	2	1				課程見直しのため、追加(27)
				4				教員異動のため、変更(27)
				12				教員異動のため、変更(26)
	材料科学特論	1・2・3前	2	40	4			奇数年度開講 / 集中
				12	3			教員異動のため、変更(27)
				40	4			教員異動のため、変更(26)
								偶数年度開講 / 集中
専	計算材料学特論	1・2・3前	2				兼 1	
門	先進セラミックス特論	1・2・3後	2					
科	金属間化合物特論	4・2・3前	2	4				課程見直しのため、共通科目 へ科目区分変更(26)
目	極微構造解析学特論	4・2・3後	2	4				課程見直しのため、共通科目 へ科目区分変更(26)
	非線形解析学特論	4・2・3前	2	4				課程見直しのため、廃止(27)
	非線形解析学特論	1・2・3前	1	1				課程見直しのため、追加(27)
	非線形解析学特論	1・2・3前	1	1				課程見直しのため、追加(27)
	計算数学特論	4・2・3後	2	4				課程見直しのため、廃止(27)
	計算数学特論	1・2・3後	1	1				課程見直しのため、追加(27)
	計算数学特論	1・2・3後	1	1				課程見直しのため、追加(27)
	応用群論特論	4・2・3後	2	4				課程見直しのため、廃止(27)
	応用群論特論	1・2・3後	1	1				課程見直しのため、追加(27)
	応用群論特論	1・2・3後	1	1				課程見直しのため、追加(27)
	確率論特論	4・2・3後	2	4				教員異動のため、廃止(26)
	関数方程式特論	4・2・3後	2	4				課程見直しのため、廃止(27)
	関数方程式特論	1・2・3前	1	1				課程見直しのため、追加(27)

関数方程式特論	1・2・3前	1	1			課程見直しのため、追加(27)
応用解析特論	4・2・3前	2		4		課程見直しのため、廃止(27)
応用解析特論	1・2・3前	1		1		課程見直しのため、追加(27)
応用解析特論	1・2・3前	1		1		課程見直しのため、追加(27)
応用幾何学特論	1・2・3後	1		1		課程見直しのため、追加(27)
応用幾何学特論	1・2・3後	1		1		課程見直しのため、追加(27)
インタラクティブシステム特論	1・2・3後	2		1		
						課程見直しのため、廃止(27)
ナノ構造光物性特論	4・2・3前	2		4		課程見直しのため、追加(26)
ナノ構造光物性特論	1・2・3前	1		1		課程見直しのため、追加(27)
ナノ構造光物性特論	1・2・3前	1		1		課程見直しのため、追加(27)
データ科学特論	1・2・3後	2		1		
視覚画像認識特論	1・2・3後	2		1		
半導体薄膜電子デバイス特論	4・2・3前	2		4		課程見直しのため、廃止(27)
半導体薄膜電子デバイス特論	1・2・3前	1		1		課程見直しのため、追加(27)
半導体薄膜電子デバイス特論	1・2・3前	1		1		課程見直しのため、追加(27)
物性物理学特論	4・2・3後	2		4		課程見直しのため、廃止(27)
物性物理学特論	1・2・3後	1		1		課程見直しのため、追加(27)
物性物理学特論	1・2・3後	1		1		課程見直しのため、追加(27)
超伝導工学特論	4・2・3前	2		4		課程見直しのため、廃止(27)
超伝導工学特論	1・2・3前	1		1		課程見直しのため、追加(27)
超伝導工学特論	1・2・3前	1		1		課程見直しのため、追加(27)
量子物性特論	1・2・3後	2		1		
量子力学特論	4・2・3前	2		4		課程見直しのため、廃止(27)
量子力学特論	1・2・3前	1		1		課程見直しのため、追加(27)
量子力学特論	1・2・3前	1		1		課程見直しのため、追加(27)
ナノフォトニクス特論	4・2・3後	2		4		課程見直しのため、廃止(27)
ナノフォトニクス特論	1・2・3後	1		1		課程見直しのため、追加(27)
ナノフォトニクス特論	1・2・3後	1		1		課程見直しのため、追加(27)
固体物理学特論	4・2・3後	2		4		課程見直しのため、廃止(27)
固体物理学特論	1・2・3後	1		1		課程見直しのため、追加(27)
固体物理学特論	1・2・3後	1		1		課程見直しのため、追加(27)
ディジタル信号処理特論	4・2・3後	2		4		課程見直しのため、廃止(27)
ディジタル信号処理特論	1・2・3後	1		1		課程見直しのため、追加(27)
ディジタル信号処理特論	1・2・3後	1		1		課程見直しのため、追加(27)
パーワエレクトロニクス応用特論	4・2・3前	2			兼 4	課程見直しのため、廃止(27)
パーワエレクトロニクス応用特論	1・2・3後	1			兼 1	課程見直しのため、追加(27)
パーワエレクトロニクス応用特論	1・2・3後	1			兼 1	課程見直しのため、追加(27)
磁気工学特論	4・2・3前	2		4		課程見直しのため、廃止(27)
磁気工学特論	1・2・3前	1		1		課程見直しのため、追加(27)
磁気工学特論	1・2・3前	1		1		課程見直しのため、追加(27)
先端機能性材料特論	4・2・3前	2		4		課程見直しのため、廃止(27)
先端機能性材料特論	1・2・3前	1			兼 1	課程見直しのため、追加(27)
先端機能性材料特論	1・2・3前	1			兼 1	課程見直しのため、追加(27)
ナノ材料およびデバイス特論	1・2・3前	2		1		
ロボット工学特論	4・2・3後	2			兼 4	課程見直しのため、廃止(27)
ロボット工学特論	1・2・3後	1			兼 1	課程見直しのため、追加(27)
ロボット工学特論	1・2・3後	1			兼 1	課程見直しのため、追加(27)
宇宙構造材料特論	4・2・3前	2		4		課程見直しのため、廃止(27)
宇宙構造材料特論	1・2・3前	1		1		課程見直しのため、追加(27)
宇宙構造材料特論	1・2・3前	1		1		課程見直しのため、追加(27)
宇宙システム工学	4・2・3後	2			兼 4	課程見直しのため、廃止(27)
宇宙システム工学	1・2・3後	1			兼 1	課程見直しのため、追加(27)
宇宙システム工学	1・2・3後	1			兼 1	課程見直しのため、追加(27)
						課程見直しのため、廃止(27)
						兼 4 担当教員の変更(26)
自動車工学特論	4・2・3後	2			兼 4	
自動車工学特論	1・2・3後	1			兼 4	課程見直しのため、追加(27)
自動車工学特論	1・2・3後	1			兼 4	課程見直しのため、追加(27)
マイクロシステム系物理学特論	4・2・3後	2		4		課程見直しのため、廃止(27)
マイクロシステム系物理学特論	1・2・3後	1		1		課程見直しのため、追加(27)
マイクロシステム系物理学特論	1・2・3後	1		1		課程見直しのため、追加(27)
生体機能設計学特論	4・2・3後	2		4		課程見直しのため、廃止(27)
生体機能設計学特論	1・2・3後	1		1		課程見直しのため、追加(27)
生体機能設計学特論	1・2・3後	1		1		課程見直しのため、追加(27)
		1				課程見直しのため、変更(27)
先端機能システム工学特論	1・2・3前	2			兼 1	
先端機能システム工学特論	1・2・3前	1			兼 1	課程見直しのため、追加(27)

先端機能システム工学特論	1-2-3後	1				課程見直しのため、変更(27)
先端機能システム工学特論	1-2-3後	2				兼 1
先端機能システム工学特論	1-2-3後	1				兼 1 課程見直しのため、追加(27)
マテリアル・ナノテクノロジー-フロンティア	1-2-3後	2		2		共同
先端半導体とそのデバイス技術への応用	1-2-3前	2				兼 4 課程見直しのため、廃止(27)
先端半導体とそのデバイス技術への応用	1-2-3前	1				兼 1 課程見直しのため、追加(27)
先端半導体とそのデバイス技術への応用	1-2-3前	1				兼 1 課程見直しのため、追加(27)
			14	4		教員異動のため、変更(27)
機械知能工学総合科目	1-2-3通	1	15	3		教員異動のため、変更(27)
機械知能工学総合科目	1-2-3通	1	14	4		教員異動のため、変更(27)
機械知能工学総合科目	1-2-3通	1	15	3		教員異動のため、変更(27)
機械知能工学総合科目	1-2-3通	2	14	4		教員異動のため、変更(27)
建設社会工学総合科目	1-2-3通	2	15	3		教員異動のため、変更(27)
建設社会工学総合科目	1-2-3通	1	8	4		教員異動のため、変更(27)
建設社会工学総合科目	1-2-3通	1	7	3		教員異動のため、変更(27)
建設社会工学総合科目	1-2-3通	1	8	4		教員異動のため、変更(27)
建設社会工学総合科目	1-2-3通	1	7	3		教員異動のため、変更(27)
建設社会工学総合科目	1-2-3通	1	8	4		教員異動のため、変更(27)
建設社会工学総合科目	1-2-3通	2	7	3		教員異動のため、変更(27)
電気電子工学総合科目	1-2-3通	2	11			教員異動のため、変更(27)
電気電子工学総合科目	1-2-3通	1	12	2		教員異動のため、変更(27)
電気電子工学総合科目	1-2-3通	1	11			教員異動のため、変更(27)
電気電子工学総合科目	1-2-3通	1	12	2		教員異動のため、変更(27)
電気電子工学総合科目	1-2-3通	2	11			教員異動のため、変更(27)
電気電子工学総合科目	1-2-3通	2	12	2		教員異動のため、変更(27)
			4			教員異動のため、変更(27)
物質工学総合科目	1-2-3通	1	12	3		教員異動のため、変更(26)
物質工学総合科目	1-2-3通	1	40	4		教員異動のため、変更(27)
物質工学総合科目	1-2-3通	1	4			教員異動のため、変更(27)
物質工学総合科目	1-2-3通	1	12	3		教員異動のため、変更(26)
物質工学総合科目	1-2-3通	1	40	4		教員異動のため、変更(27)
物質工学総合科目	1-2-3通	1	4			教員異動のため、変更(27)
物質工学総合科目	1-2-3通	2	12	3		教員異動のため、変更(26)
先端機能システム工学総合科目	1-2-3通	2	40	4		
先端機能システム工学総合科目	1-2-3通	1	14	6		
先端機能システム工学総合科目	1-2-3通	1	14	6		
先端機能システム工学総合科目	1-2-3通	2	14	6		
適応材料学特論	1-2-3後	2	1	1		共同 / 奇数年度開講
制御系 C A D 入門	1-2-3通	2	1	1		共同 / 奇数年度開講
			59	20		教員異動のため、変更(27)
			60	17		教員異動のため、変更(26)
特別応用研究	1-2-3通	2	58	18		
			59	20		教員異動のため、変更(27)
			60	17		教員異動のため、変更(26)
特別応用研究	1-2-3通	2	58	18		
			59	20		教員異動のため、変更(27)
			60	17		教員異動のため、変更(26)
博士学外研究 (専門深化型)	1-2-3通	1	58	18		
			59	20		教員異動のため、変更(27)
			60	17		教員異動のため、変更(26)
博士学外研究 (専門拡張型)	1-2-3通	1	58	18		
			59	20		教員異動のため、変更(27)
			60	17		教員異動のため、変更(26)
博士学外研究 (専門拡張型)	1-2-3通	1	58	18		
			59	20		教員異動のため、変更(27)
			60	17		教員異動のため、変更(26)
博士学外研究 (専門拡張型)	1-2-3通	1	58	18		
			59	20		教員異動のため、変更(27)
			60	17		教員異動のため、変更(26)
学外研修	1-2-3通	2	58	18		
			59	20		教員異動のため、変更(27)
			60	17		教員異動のため、変更(26)
特別演習	1-2-3通	2	58	18		
			59	20		教員異動のため、変更(27)
			60	17		教員異動のため、変更(26)
インターシップ (企業派遣型)	1-2-3通	2	58	18		
			59	20		教員異動のため、変更(27)
			60	17		教員異動のため、変更(26)

	インターシップ（国際派遣型）	1・2・3通	2	58	48				
実 践 科 目	MOT特論	1・2・3後	2						兼 11 オムニバス
	知的財産論	1・2・3前	2					兼 5 教員異動のため、変更(27)	兼 4 オムニバス
	現代数学特論	1・2・3前	2	4	3				兼 5 教員異動のため、変更(27)
	総合技術英語	1・2・3後	2						兼 4 教員異動のため、変更(26)
	産業組織特論	1・2・3前	2						オムニバス / 集中
	国際関係概論	1・2・3前	2						兼 1 教員異動のため、集中に変更(27)
	近代ヨーロッパ産業文化特論	1・2・3後	2						兼 1
	批判的テキスト理解	4・2・3後	2						兼 4 課程見直しのため、廃止(27)
	批判的テキスト理解	1・2・3前	1						兼 1 課程見直しのため、追加(27)
	批判的テキスト理解	1・2・3前	1						兼 1 課程見直しのため、追加(27)
	開発プロジェクト特論	1・2・3前	2						兼 7 オムニバス
	先端産業システム特論	1・2・3前	2						兼 5 オムニバス
	宇宙航空システム特論	1・2・3後	2						兼 6 オムニバス
	宇宙環境試験ワークショップ	1・2・3前							課程見直しのため、変更(27)
	熱輸送特論	4・2・3後	1	1					
	半導体トピックセミナー	1・2・3前	2						課程見直しのため、変更(27)
		4・2・3前	2	5	2				兼 8 オムニバス
					59	20			課程見直しのため、追加(26)
					60	47			教員異動のため、変更(27)
					58	48			教員異動のため、変更(26)
				59	20			教員異動のため、変更(27)	
				60	47			教員異動のため、変更(26)	
				58	48			教員異動のため、変更(27)	
				59	20			教員異動のため、変更(26)	
				60	47			教員異動のため、変更(27)	
				58	48			教員異動のため、変更(26)	
				4				課程見直しのため 廃止(26)	
								課程見直しのため 廃止(26)	
								兼 4	
								兼 1	
								兼 4 課程見直しのため、廃止(27)	
								兼 1 課程見直しのため、追加(27)	
								兼 1 課程見直しのため、追加(27)	
外 国 語 科 目	英語	1・2・3前	1						兼 1
	英語	1・2・3後	1						兼 1
			0.5						課程見直しのため、変更(27)
	独語	1・2・3前	4						兼 1
		1・2・3前	0.5						課程見直しのため、変更(27)
	独語	4・2・3後	4						兼 1
	独語	1・2・3後	0.5						兼 1 課程見直しのため、追加(27)
	独語	1・2・3後	0.5						兼 1 課程見直しのため、追加(27)
			0.5						課程見直しのため、変更(27)
	日本語	1・2・3前	4						兼 1
		1・2・3前	0.5						課程見直しのため、変更(27)
	日本語	4・2・3後	4						兼 1
日本語	1・2・3後	0.5						兼 1 課程見直しのため、追加(27)	
日本語	1・2・3後	0.5						兼 1 課程見直しのため、追加(27)	

- (注) ・ 設置計画書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
- ・ 設置時の授業科目全て(兼任, 兼任教員が担当する科目を含む。)を黒字で記載してください。その上で, 前年度報告時(平成27年度に設置された大学等は設置時)より変更されているものは赤字で見え直し修正し, 「備考」に赤字で理由・変更年月等を記入してください。
 - ・ なお, 昨年度の報告書において赤字で見え消しした部分については, 見え消しのまま黒字にしてください。
 - ・ 兼任, 兼担の教員が担当する授業科目については, 備考欄に担当する教員数を「兼」と記入してください。
 - ・ 授業科目を追加又は内容を変更する場合で, 専任教員が担当するため教員審査が必要なものについては, 「専任教員採用等設置計画変更書」の審査予定年月等を「備考」に記入してください。(今後審査を受ける場合には, 「平成 年 月 提出予定」と記入してください。)
 - ・ 「配当年次」について, 設置計画時に開講時期を記入する必要がなかった学部等(平成19年度設置以前)についても, 設置時の状況を黒字で記入してください。また, 前年度報告時より修正があれば, 赤字で見え直し修正をしてください。
 - ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても記入してください。

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計	必修	選択	自由	計	
科目 1	科目 226	科目 0	科目 227	科目 1	科目 280 228	科目 0	科目 281 229	
				[]	[54 2]	[]	[54 2]	

- (注)・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[]内に、届出時の計画からの増減を記入してください。(記入例：1科目減の場合： 1)
- ・ 資格に関する課程など、別課程としている授業科目については算入する必要はありません。

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由、代替措置の有無
1	該当なし					
2						
3						

- (注)・ 設置時の計画にあった授業科目が配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については、記入しないでください。
 - ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由、代替措置の有無
1	生体情報特論	2	1・2・3前	専門	選択	課程見直しのため、代替措置は無し
2	高温界面科学特論	2	1・2・3前	専門	選択	課程見直しのため、代替措置は無し
3	確率論特論	2	1・2・3後	専門	選択	教員異動のため、代替措置は無し
4	科学技術英語	1	1・2・3通	専門	選択	課程見直しにより、「インターシップ（国際派遣型）」のなかに英語教育を取り込むこととし、廃止
5	英解日本社会論	1	1・2・3通	専門	選択	課程見直しにより、「インターシップ（国際派遣型）」のなかに英語教育を取り込むこととし、廃止
6	人間・ロボット工学特論	2	1・2・3前	専門	選択	教員退職のため、代替措置は無し
7	画像計測特論	2	1・2・3前	専門	選択	課程見直しのため、代替措置は無し
8	建設材料施工学特論	2	1・2・3前	専門	選択	課程見直しのため、「セメントの材料化学」(1単位)「建設施工学」(1単位)を新設
9	半導体デバイス基礎特論	2	1・2・3前	専門	選択	教員異動のため、代替措置は無し
10	化学工学概論	2	1・2・3前	専門	選択	課程見直しのため、「化学工学概論」(1単位)「化学工学概論」(1単位)を新設
11	無機化学概論	2	1・2・3前	専門	選択	課程見直しのため、「無機化学概論」(1単位)「無機化学概論」(1単位)を新設
12	物理化学概論	2	1・2・3前	専門	選択	課程見直しのため、「物理化学概論」(1単位)「物理化学概論」(1単位)を新設
13	実践コミュニケーション英語	2	1・2・3後	専門	選択	課程見直しのため、「実践コミュニケーション英語」(1単位)「実践コミュニケーション英語」(1単位)を新設
14	メカトロニクス特論	2	1・2・3前	専門	選択	課程見直しのため、「メカトロニクス特論」(1単位)「メカトロニクス特論」(1単位)を新設
15	基礎工学（基礎力学）	2	1・2・3後	専門	選択	課程見直しのため、「基礎工学（基礎力学）」(1単位)「基礎工学（基礎力学）」(1単位)を新設
16	基礎工学（LSI技術入門）	2	1・2・3後	専門	選択	課程見直しのため、「基礎工学（LSI技術入門）」(1単位)「基礎工学（LSI技術入門）」(1単位)を新設
17	計画数学特論	2	1・2・3前	専門	選択	課程見直しのため、「計画数学特論」(1単位)「計画数学特論」(1単位)を新設
18	衛星電力システム特論	2	1・2・3後	専門	選択	課程見直しのため、「衛星電力システム特論」(1単位)「衛星電力システム特論」(1単位)を新設
19	史的文明論と社会論	2	1・2・3後	専門	選択	課程見直しのため、「史的文明論と社会論」(1単位)「史的文明論と社会論」(1単位)を新設
20	流動機器設計特論	2	1・2・3後	専門	選択	教員異動のため、代替措置は無し
21	材料力学特論	2	1・2・3後	専門	選択	課程見直しのため、「材料力学特論」(1単位)「材料力学特論」(1単位)を新設
22	高機能電力システム特論	2	1・2・3後	専門	選択	教員異動のため、代替措置は無し
23	コンピューティング技法特論	2	1・2・3後	専門	選択	課程見直しのため、「コンピューティング技法特論」(1単位)「コンピューティング技法特論」(1単位)を新設
24	技術者コミュニケーション論	2	1・2・3後	専門	選択	課程見直しのため、「技術者コミュニケーション論」(1単位)「技術者コミュニケーション論」(1単位)を新設
25	機能有機化学特論	2	1・2・3後	専門	選択	課程見直しのため、「機能有機化学特論」(1単位)「機能有機化学特論」(1単位)を新設
26	物理有機化学特論	2	1・2・3後	専門	選択	課程見直しのため、「物理有機化学特論」(1単位)「物理有機化学特論」(1単位)を新設

27	高分子化学特論	2	1・2・3後	専門	選択	教員退職のため、代替措置は無し
28	有機光化学特論	2	1・2・3後	専門	選択	教員退職のため、代替措置は無し
29	工業反応装置特論	2	1・2・3後	専門	選択	課程見直しのため、「工業反応装置特論」(1単位)「工業反応装置特論」(1単位)を新設
30	粉体の科学と工学	2	1・2・3前	専門	選択	課程見直しのため、「粉体の科学と工学」(1単位)「粉体の科学と工学」(1単位)を新設
31	光触媒機能工学特論	2	1・2・3後	専門	選択	課程見直しのため、「光触媒機能工学特論」(1単位)「光触媒機能工学特論」(1単位)を新設
32	機能材料創製特論	2	1・2・3前	専門	選択	課程見直しのため、「機能材料創製特論」(1単位)「機能材料創製特論」(1単位)を新設
33	ナノ材料化学特論	2	1・2・3前	専門	選択	課程見直しのため、「ナノ材料化学特論」(1単位)「ナノ材料化学特論」(1単位)を新設
34	機能性無機材料特論	2	1・2・3後	専門	選択	課程見直しのため、「機能性無機材料特論」(1単位)「機能性無機材料特論」(1単位)を新設
35	精密無機材料合成特論	2	1・2・3前	専門	選択	課程見直しのため、「精密無機材料合成特論」(1単位)「精密無機材料合成特論」(1単位)を新設
36	センサ化学特論	2	1・2・3後	専門	選択	課程見直しのため、「センサ化学特論」(1単位)「センサ化学特論」(1単位)を新設
37	材料プロセス工学特論	2	1・2・3後	専門	選択	教員異動のため、代替措置は無し
38	非線形解析学特論	2	1・2・3前	専門	選択	課程見直しのため、「非線形解析学特論」(1単位)「非線形解析学特論」(1単位)を新設
39	計算数学特論	2	1・2・3後	専門	選択	課程見直しのため、「計算数学特論」(1単位)「計算数学特論」(1単位)を新設
40	応用群論特論	2	1・2・3後	専門	選択	課程見直しのため、「応用群論特論」(1単位)「応用群論特論」(1単位)を新設
41	関数方程式特論	2	1・2・3後	専門	選択	課程見直しのため、「関数方程式特論」(1単位)「関数方程式特論」(1単位)を新設
42	応用解析特論	2	1・2・3前	専門	選択	課程見直しのため、「応用解析特論」(1単位)「応用解析特論」(1単位)を新設
43	ナノ構造光物性特論	2	1・2・3前	専門	選択	課程見直しのため、「ナノ構造光物性特論」(1単位)「ナノ構造光物性特論」(1単位)を新設
44	半導体薄膜電子デバイス特論	2	1・2・3前	専門	選択	課程見直しのため、「半導体薄膜電子デバイス特論」(1単位)「半導体薄膜電子デバイス特論」(1単位)を新設
45	物性物理学特論	2	1・2・3後	専門	選択	課程見直しのため、「物性物理学特論」(1単位)「物性物理学特論」(1単位)を新設
46	超伝導工学特論	2	1・2・3前	専門	選択	課程見直しのため、「超伝導工学特論」(1単位)「超伝導工学特論」(1単位)を新設
47	量子力学特論	2	1・2・3前	専門	選択	課程見直しのため、「量子力学特論」(1単位)「量子力学特論」(1単位)を新設
48	ナノフォトニクス特論	2	1・2・3後	専門	選択	課程見直しのため、「ナノフォトニクス特論」(1単位)「ナノフォトニクス特論」(1単位)を新設
49	固体物理学特論	2	1・2・3後	専門	選択	課程見直しのため、「固体物理学特論」(1単位)「固体物理学特論」(1単位)を新設
50	デジタル信号処理特論	2	1・2・3後	専門	選択	課程見直しのため、「デジタル信号処理特論」(1単位)「デジタル信号処理特論」(1単位)を新設
51	パワーエレクトロニクス応用特論	2	1・2・3前	専門	選択	課程見直しのため、「パワーエレクトロニクス応用特論」(1単位)「パワーエレクトロニクス応用特論」(1単位)を新設
52	磁気工学特論	2	1・2・3前	専門	選択	課程見直しのため、「磁気工学特論」(1単位)「磁気工学特論」(1単位)を新設
53	先端機能性材料特論	2	1・2・3前	専門	選択	課程見直しのため、「先端機能性材料特論」(1単位)「先端機能性材料特論」(1単位)を新設
54	ロボット工学特論	2	1・2・3後	専門	選択	課程見直しのため、「ロボット工学特論」(1単位)「ロボット工学特論」(1単位)を新設
55	宇宙構造材料特論	2	1・2・3前	専門	選択	課程見直しのため、「宇宙構造材料特論」(1単位)「宇宙構造材料特論」(1単位)を新設
56	宇宙システム工学	2	1・2・3後	専門	選択	課程見直しのため、「宇宙システム工学」(1単位)「宇宙システム工学」(1単位)を新設

57	自動車工学特論	2	1・2・3後	専門	選択	課程見直しのため、「自動車工学特論」(1単位)「自動車工学特論」(1単位)を新設
58	メゾスコピック系物理学特論	2	1・2・3後	専門	選択	課程見直しのため、「メゾスコピック系物理学特論」(1単位)「メゾスコピック系物理学特論」(1単位)を新設
59	生体機能設計学特論	2	1・2・3後	専門	選択	課程見直しのため、「生体機能設計学特論」(1単位)「生体機能設計学特論」(1単位)を新設
60	先端半導体とそのプロダクトシステムへの応用	2	1・2・3前	専門	選択	課程見直しのため、「先端半導体とそのプロダクトシステムへの応用」(1単位)「先端半導体とそのプロダクトシステムへの応用」(1単位)を新設
61	批判的テキスト理解	2	1・2・3後	専門	選択	課程見直しのため、「批判的テキスト理解」(1単位)「批判的テキスト理解」(1単位)を新設
62	日本語入門	2	1・2・3後	専門	選択	課程見直しのため、「日本語入門」(1単位)「日本語入門」(1単位)を新設

- (注)・ 設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止(教育課程から削除)した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

「大学の所見」 クォーター制の導入に伴い、2単位科目を廃止してあらたに1単位2科目として新設した科目がほとんどであり、選択できる科目数が280科目と増えたことから、修了要件を満たすに十分足りうと判断する。また、H27年度の科目をH26年度の科目で読替ができるよう対応することで、在学生に対しては不利益が生じないものと判断する。

「学生への周知」 在学生については、年度末にクォーター制移行に伴う履修説明会を開催し、履修上の注意事項等について説明を行った。廃止科目は、年度当初に学生に配付する学生便覧から予め削除した。

- (注)・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目と廃止科目の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計}} = \boxed{0.27}$$

- (注)・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位までを記入してください。

3 施設・設備の整備状況，経費

区 分		内 容				備 考		
(1) 校 地 等	区 分	専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用	計	(例) 校舎敷地と別地 (徒歩分)		
	校舎敷地	m ²	m ²	m ²	m ²			
	運動場用地	m ²	m ²	m ²	m ²			
	小 計	m ²	m ²	m ²	m ²			
	そ の 他	m ²	m ²	m ²	m ²			
	合 計	m ²	m ²	m ²	m ²			
(2) 校 舎	専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用	計	短期大学と共用			
	m ² (m ²)	m ² (m ²)	m ² (m ²)	m ² (m ²)				
(3) 教 室 等	講 義 室	演 習 室	実験実習室	情報処理学習施設	語学学習施設			
	室	室	室	(補助職員 人)	(補助職員 人)			
(4) 専任教員研究室	新設学部等の名称			室 数	(例) 平成27年4月 専任教員1名を新規 採用のため(27)			
	学部 学科			(例) 16 15 室				
(5) 図 書 ・ 設 備	新設学部等の 名称	図 書 〔うち外国書〕 冊	学術雑誌 〔うち外国書〕 種	電子ジャーナル 〔うち外国書〕 種	視聴覚資料 点	機 械 ・ 器 具 点	標 本 点	
	学部	() (())	() (())	() (())	() ()	() ()	() ()	
	計	() (())	() (())	() (())	() ()	() ()	() ()	
(6) 図 書 館	面 積	閱 覧 座 席 数	収 納 可 能 冊 数					
	m ²							
(7) 体 育 館	面 積	体育館以外のスポーツ施設の概要						
	m ²							
(8) 経費の見積り及び維持方法の概要	経費の見積り	区 分	開設年度	完成年度	区 分	開設前年度	開設年度	完成年度
		教員1人当り研究費等	千円	千円	図書購入費	千円	千円	千円
	共同研究費等	千円	千円	設備購入費	千円	千円	千円	
	学生1人当り 納付金	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次	
		千円	千円	千円	千円	千円	千円	
学生納付金以外の維持方法の概要								

(注)・ 設置時の計画を，設置計画書の様式第2号(その1の1)に準じて作成してください。(複数のキャンパスに分かれている場合，複数の様式に分ける必要はありません。なお，「(1)校地等」及び「(2)校舎」は大学全体の数字を，その他の項目はAC対象学部等の数値を記入してください。)

- ・ 運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は，その旨(所要時間・距離等)を「備考」に記入してください。
- ・ 「(5)図書・設備」については，上段に完成年度の予定数値を，下段には平成27年5月1日現在の数値を記入してください。
- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては，変更部分を赤字で見え消し修正するとともに，その理由及び報告年度「(27)」を「備考」に赤字で記入してください。
なお，昨年度の報告において赤字で見え消しした部分については，見え消しのまま黒字にしてください。
- ・ 「事前伺い」により設置された学部等については，本項目を記載する必要はありません。

4 既設大学等の状況

大学の名称	九州工業大学							備考	
既設学部等の名称	修業年限	入定学員	編入学員定員	収容定員	学位又は称号	平均入学定員超過率	開年度	所在地	
	年	人	年次人	人		倍			
工学部									
機械知能工学科	4	140		560	学士(工学)	1.03	平成9年度	福岡県北九州市戸畑区仙水町1-1	
建設社会工学科	4	80		320	学士(工学)	1.01	平成9年度	同上	
電気電子工学科	4	130	3年次学科共通20	520	学士(工学)	1.01	平成20年度	同上	
応用化学科	4	70		280	学士(工学)	1.05	平成20年度	同上	
マテリアル工学科	4	60		240	学士(工学)	1.05	平成20年度	同上	
総合システム工学科	4	51		204	学士(工学)	1.01	平成20年度	同上	
情報工学部									
知能情報工学科	4	88	3年次7	366	学士(情報工学)	1.03	昭和62年度	福岡県飯塚市川津640-1	
電子情報工学科	4	88	3年次8	368	学士(情報工学)	1.04	昭和62年度	同上	
システム創成情報工学科	4	78	3年次8	328	学士(情報工学)	1.01	平成16年度	同上	
機械情報工学科	4	78	3年次7	326	学士(情報工学)	1.05	平成16年度	同上	
生命情報工学科	4	78	3年次5	322	学士(情報工学)	1.00	平成16年度	同上	
工学府									
(博士前期課程)									
機械知能工学専攻	2	78	-	156	修士(工学)	1.21	平成20年度	福岡県北九州市戸畑区仙水町1-1	
建設社会工学専攻	2	39	-	78	修士(工学)	0.82	平成20年度	同上	
電気電子工学専攻	2	59	-	118	修士(工学)	1.26	平成20年度	同上	
物質工学専攻	2	51	-	102	修士(工学)	1.22	平成20年度	同上	
先端機能システム工学専攻	2	34	-	68	修士(工学)	1.23	平成20年度	同上	
(博士後期課程)									
工学専攻	3	17	-	51	博士(工学)	0.88	平成26年度	福岡県北九州市戸畑区仙水町1-1	
機械知能工学専攻	3	-	-	-	博士(工学)	-	平成20年度	同上	平成26年度より学生募集停止
建設社会工学専攻	3	-	-	-	博士(工学)	-	平成20年度	同上	平成26年度より学生募集停止
電気電子工学専攻	3	-	-	-	博士(工学)	-	平成20年度	同上	平成26年度より学生募集停止
物質工学専攻	3	-	-	-	博士(工学)	-	平成20年度	同上	平成26年度より学生募集停止
先端機能システム工学専攻	3	-	-	-	博士(工学)	-	平成20年度	同上	平成26年度より学生募集停止
工学研究科									
(博士後期課程)									
建設社会工学専攻	3	-	-	-	博士(工学)	-	平成13年度	福岡県北九州市戸畑区仙水町1-1	平成20年度より学生募集停止
電気工学専攻	3	-	-	-	博士(工学)	-	昭和63年度	同上	平成20年度より学生募集停止
情報工学府									
(博士前期課程)									
先端情報工学専攻	2	55	-	110	修士(情報工学)	1.19	平成26年度	福岡県飯塚市川津640-1	
学際情報工学専攻	2	80	-	160	修士(情報工学)	1.12	平成26年度	同上	
情報創成工学専攻	2	40	-	80	修士(情報工学)	1.17	平成20年度	同上	平成26年度より入学定員変更

情報科学専攻	2	-	-	-	修士 (情報工学)	-	-	同上	平成26年度より学生募集停止
情報システム専攻 (博士後期課程)	2	-	-	-	修士 (情報工学)	-	平成20年度	同上	平成26年度より学生募集停止
情報工学専攻	3	14	-	42	博士 (情報工学)	0.75	平成26年度	福岡県飯塚市川津640-1	
情報科学専攻	3	-	-	-	博士 (情報工学)	-	平成20年度	同上	平成26年度より学生募集停止
情報システム専攻	3	-	-	-	博士 (情報工学)	-	平成20年度	同上	平成26年度より学生募集停止
情報創成工学専攻	3	-	-	-	博士 (情報工学)	-	平成20年度	同上	平成26年度より学生募集停止
生命体工学研究科 (博士前期課程)									
生体機能応用工学専攻	2	65	-	130	修士(工学・情報工学・学術)	1.12	平成26年度	福岡県北九州市若松区ひびきの2-4	
人間知能システム工学専攻	2	57	-	114	修士(工学・情報工学・学術)	1.14	平成26年度	同上	
生体機能専攻	2	-	-	-	修士(工学・情報工学・学術)	-	平成12年度	同上	平成26年度より学生募集停止
脳情報専攻 (博士後期課程)	2	-	-	-	修士(工学・情報工学・学術)	-	平成12年度	同上	平成26年度より学生募集停止
生命体工学専攻	3	36	-	108	博士(工学・情報工学・学術)	1.02	平成26年度	福岡県北九州市若松区ひびきの2-4	
生体機能専攻	3	-	-	-	博士(工学・情報工学・学術)	-	平成12年度	同上	平成26年度より学生募集停止
脳情報専攻	3	-	-	-	博士(工学・情報工学・学術)	-	平成12年度	同上	平成26年度より学生募集停止

- (注)・本調査の対象となっている大学等の設置者(国立大学法人)が設置している全ての大学(学部,学科)及び大学院(専攻)(AC対象学部等含む)について,それぞれの学校種ごとに,平成27年5月1日現在の上記項目の情報を記入してください。
- ・学部の学科または研究科の専攻等,「入学定員を定めている組織」ごとに記入してください。
「入学定員を定めている組織ごと」には,課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている場合を含めます。履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。
なお,課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は,法令上規定されている組織上の最小単位(大学であれば「学科」,短期大学であれば「専攻課程」)でも記載してください。
 - ・専攻科に係るものについては,記入する必要はありません。
 - ・AC対象学部等についても必ず記入してください。
 - ・「平均入学定員超過率」には,標準修業年限に相当する期間における入学定員に対する入学者の割合の平均の小数点以下第2位まで(小数点以下第3位を切り捨て)を記入してください。
 - ・学生募集を停止している学部等がある場合,入学定員・収容定員・平均入学定員超過率は「-」とし,「備考」に「平成 年より学生募集停止」と記入してください。

5 教員組織の状況

<工学府 工学専攻(博士後期課程)>

(1) 担当教員表

設置時の計画				変更状況				備考		
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)		就任予定年月	担当授業科目名
(記入例)										
専	教授	()	平成26年4月	国際経済学特論 日本経済学特論 特別研究	兼任	講師	()	平成26年4月	国際経済学特論	平成26年3月 教授就任昇任のため 担当者の変更(26) 平成26年7月 AC教員審査済(27)
					兼任	講師	()	平成26年4月	日本経済学特論	
					専	准教授	()	平成26年10月	国際経済学特論 日本経済学特論 特別研究	
専	講師	()	平成26年10月	論					のため、就任が遅延(27)
専	准教授	()	平成26年4月	論			後任未定			平成26年10月 准教授就任辞退(27) 「後任未定」平成27年10月 から専任教員採用予定で 公募中。 「金融論」は、他に担当教 員が1名いるため、支障 はない。
					兼任	教授	()	平成27年4月	論	平成27年4月から 教育課程の充実を図るため 科目を追加(27)

- (注)・ 設置計画書の様式第3号(その2の1)に準じて作成してください。
 なお、当該設置に係る研究科等に所属しない教員であって、全学共通、学部共通などの授業科目を担当する教員組織に所属している場合は、研究科 専攻(課程) の箇所を「共通」とし、表を分けて作成してください。
 ・ 後任が決まっていない場合には、「後任未定」と記入してください。
 ・ 辞任者は「備考」に退職年月、氏名、理由を記入してください。
 ・ 年齢は、「設置時の計画」には当該学部等の就任時における満年齢を、「変更状況」には平成27年5月1日現在の満年齢を記入してください。
 ・ 教員を学年進行中に変更した又は変更する予定の場合(「新規採用」、「担当授業科目の変更」又は「昇格」をいう。)は、変更後の状況を記入するとともに、その理由、後任者が決まっていない場合は、「変更状況」の「氏名」に「後任未定」と記入し、及び今後の採用計画を「備考」に記入してください。
 ・ **意見伺いで設置された学部等の専任教員を変更する場合は**、当該専任教員が授業を開始する前に必ず「専任教員採用等設置計画変更書」を提出し、大学設置・学校法人審議会による教員資格審査(AC教員審査)を受けてください。**AC教員審査を受けずに専任教員として授業等を担当することは出来ません。**
 ・ 「専任教員採用等変更書(AC)」を提出し「可」の教員判定を受けている場合は「年 月教員審査済」、変更書を提出予定の場合は「年 月変更書提出予定」と記入してください。
 なお、設置審査時に教員審査省略となっている場合は、「備考」に「(教員審査省略)」及びその変更の理由、変更年度()書き等のみを記入してください。
 ・ **「事前伺い」により設置された学部等については、本項目に記載する必要はありません。**

(2) 専任教員数

設置時の計画			変更状況			年齢構成		年齢構成(前年度の状況)	
研究指導教員	研究指導補助教員	計	研究指導教員	研究指導補助教員	計	定年規定の定める定年年齢	定年を延長している教員数	定年規定の定める定年年齢	定年を延長している教員数
76	35	111	76	38	114	63	0	63	0
(76)	(38)	(114)	[0]	[3]	[3]	歳	名	歳	名

- (注)・ 「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、()内に開設時の状況を記入し、「変更状況」には、平成27年5月1日現在(就任予定の者を含む)の状況を記入するとともに、[]内に設置時の計画との増減数を記入してください。(記入例: 1名減の場合: 1)
 ・ 「年齢構成」には、当該学部における教員の定年年齢および、平成27年5月1日現在、定年に関する規定に基づく特例等により定年を超えて専任教員として採用されている教員数を記入してください。
 ・ なお、職位等によって定年年齢が異なる場合には、職位ごとの定年年齢を「定年規定の定める定年年齢」に二段書きで記入し、「定年を延長している教員数」には合算した数を記入してください。
 ・ 「年齢構成(前年度の状況)」については、報告書提出の前年度の状況を記載してください。今年度初めて報告書を提出する場合は記入不要ですので、「-」を記入してください。
 ・ 専門職大学院の場合は、「研究指導教員」を「研究者教員」と、「研究指導補助教員」を「実務家教員」と修正して記入してください。

(3) 専任教員辞任等の理由

番 号	職 位	専任教員氏名	辞任（就任辞退を含む）等の理由
1			
2			
3			

- (注)・ 専任教員の辞任等の理由について、可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任（就任辞退を含む）等の理由」に辞任理由等および（ ）書きで報告年度を記入してください。
 - ・ 「事前伺い」により設置された学部等については、本項目を記載する必要はありません。

(4) 専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

- (注)・ 上記(3)の専任教員辞任等による学生の履修等への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。
- ・ 「事前伺い」により設置された学部等については、本項目を記載する必要はありません。

6 留意事項等に対する履行状況等

区 分	留 意 事 項 等		履 行 状 況	未履行事項について の実施計画
設 置 時 (年 月)		留意事項		
設置計画履行状況 調 査 時 (年 月)		意見		
設置計画履行状況 調 査 時 (年 月)		意見		
設置計画履行状況 調 査 時 (年 月)		意見		

- (注)・ 「設置時」には、当該大学等の設置時に付された留意事項と、それに対する履行状況等について、具体的に記入し、報告年度を()書きで付記してください。
- ・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該設置計画履行状況調査の結果、付された意見に対する履行状況等について、具体的に記入するとともに、その履行状況等を裏付ける資料があれば、添付してください。
 - ・ 定員管理に係る留意事項への履行状況は、指摘を受けた学科等についてのみ記入してください。
 - ・ 該当がない場合には、「該当なし」と記入してください。
 - ・ 「事前伺い」により設置された学部等については、本項目を記載する必要はありません。

7 その他全般的事項

<工学府 工学専攻（博士後期課程）>

（1）設置計画変更事項等

設置時の計画	変更内容・状況，今後の見通しなど
記入例) 修了要件単位数 1 2 4 単位 必修科目 単位，選択科目 単位 施設・設備 a 講義室 室 (m ²) b 自習室 室 (m ²) c 図書 冊	学生の専門性をより高めるため，必修科目（1科目・2単位）を追加。（別添 「新旧対象表」参照） 学生の修学環境を改善するため，講義室，自習室をそれぞれ 部屋 (m ²) 増やすとともに，図書も 冊 増書した。

- （注）・ 1～6の項目に記入した事項以外で，設置時の計画より変更のあったもの（未実施を含む。）及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。
- ・ 設置時の「設置の趣旨等を記載した書類」の項目に沿って作成し，それ以外の事柄については適宜項目を設けてください。（記入例参照）
 - ・ **「事前伺い」により設置された学部等については，当該項目を記載する必要はありません。**

（2）教員の資質の維持向上の方策（FD活動含む）

実施体制 a 委員会の設置状況 b 委員会の開催状況（教員の参加状況含む） c 委員会の審議事項等 実施状況 a 実施内容 記入例) ・ 授業方法について研究会 ・ 教員相互の授業参観 ・ 新任教員のための研修会 等 b 実施方法 c 開催状況（教員の参加状況含む） d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況 学生に対する授業評価アンケートの実施状況 a 実施の有無及び実施時期 b 教員や学生への公開状況，方法等	
---	--

- （注）・ 「 a 委員会の設置状況」には，関係規程等を転載又は添付すること。
- 「 実施状況」には，実施されている取組を全て記載すること。（記入例参照）
- ・ **「事前伺い」により設置された学部等については，本項目を記載する必要はありません。**

(3) 自己点検・評価等に関する事項

設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見 自己点検・評価報告書 a 公表(予定)時期 記入例) ・平成27年5月1日 公表 b 公表方法 記入例) ・自己点検・評価報告書を刊行し、近隣企業(社)及び希望があった学生(名)に各1冊を配布 ・大学ホームページ上に公開予定(平成27年8月末を予定) 認証評価を受ける計画 記入例) ・平成27年度に評価機関()の評価を受けるべく、学内で検討中
--

(注)・ 設置時の計画の変更(又は未実施)の有無に関わらず記入してください。
また、「 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。
なお、「 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。
・ 「事前伺い」により設置された学部等については、本項目を記載する必要はありません。

(4) 情報公表に関する事項

設置計画履行状況報告書 a ホームページに公表の有無 (<input checked="" type="radio"/> 有 ・ <input type="radio"/> 無) b 公表時期(未公表の場合は予定時期) (平成27年 6月)
--